

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市少年自然の家
条例上の設置目的	自然環境における集団生活及び体験活動を通じて、少年の健全な育成を図るとともに、市民に自然の中での学習及び相互交流の場を提供する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	子どもたちに豊かな自然体験・共同生活体験を与える教育施設として、また市民が自然と親しむ活動等を展開する場として、整備された。 学校の児童生徒や市民の自然体験活動、研修活動の支援を基本としつつ、自然豊かな立地や本施設の設備を活かした新たな活用に取り組むことで、青少年の健全な育成に寄与する。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	学校の教育課程に基づく体験学習や市民の自然体験活動・研修活動のためのプログラムを提供し、活動を支援するとともに、これまで施設を利用したことのない市民でも自然体験その他の体験活動に関心を持つことができるような魅力的な事業を展開していくことが求められる。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、利用者の自然体験活動や集団生活体験に係る良質なサービスの提供、市民サービスの充実による利用満足度の向上、利用促進、管理運営経費縮減の効果を見込んでいる。 したがって、市としては、この制度導入効果を達成するため、指定管理者に民間のノウハウを活かしながら、柔軟な発想により事業を積極的に実施することを期待する。
成果指標※	① 施設利用者数 (延べ数) ② 主催事業の実施数 ③ 新規開発・改良を行った活動プログラム数
数値目標※	① 110,000 人／年以上 (90,000 人／年以上) ② 70 回／年以上 (20 回／年以上) ③ 20 件／年以上 (10 件／年以上)
所管課	こども未来局こども未来部健全育成課

※ 成果指標及び数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	千葉 YMCA・伊藤忠 UC グループ
構成団体 (共同事業体の場合)	一般財団法人千葉 YMCA (代表団体) 伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉県千葉市中央区富士見 2-5-15
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日 (5年)
選定方法	公募
管理運営費の財源	指定管理料

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和6年度実績	達成率※
施設利用者数（延べ数）	110,000人／年以上 (90,000人／年以上)	86,200人／年	78.4% (95.8%)
主催事業の実施数	70回／年以上 (20回／年以上)	122回／年	178.6% (625.0%)
新規開発・改良を行った活動プログラム数	20件／年以上 (10件／年以上)	25件／年	125.0% (250.0%)

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

<施設利用者数（延べ数）内訳（令和6年度実績）>				(単位：人)
利用形態等		宿泊	日帰り	合計
市内	中学生以下	33,266	2,100	35,366
	高校生以上	8,550	3,147	11,697
市外	中学生以下	26,831	1,724	28,555
	高校生以上	8,053	2,529	10,582
計		76,700	9,500	86,200

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	令和6年度実績
施設利用者数（延べ数） (510,000人以上／5年累計)	333,286人
利用可能な活動プログラム数 (200件以上／毎年)	219件
移動教室・農山村留学、日帰り利用等モデルプラン (10件以上／年)	10件

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		6年度	【参考】 5年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	265,608	266,396	実績－計画	0	
	計画	265,608	266,396	計画－提案	0	
	提案	265,608	266,396			
利用料金収入	実績	27,412	27,635	実績－計画	△4,871	夏季の台風の影響等で利用者数が想定を下回ったため
	計画	32,283	31,115	計画－提案	0	
	提案	32,283	31,115			
その他収入	実績	142,899	142,516	実績－計画	△1,937	上記の理由で、リネン類・食堂の利用が想定を下回ったため
	計画	144,836	136,234	計画－提案	7,311	主催事業の増枠による参加費の増加
	提案	137,525	136,234			
合計	実績	435,919	436,547	実績－計画	△6,808	
	計画	442,727	433,745	計画－提案	7,311	
	提案	435,416	433,745			

※ 「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

イ 支出

(単位：千円)

費目		6年度	【参考】 5年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主要要因
人件費	実績	131,021	128,787	実績－計画	151	職員欠員への対応により、本社経費との調整があったため
	計画	130,870	130,870	計画－提案	1,486	非常勤職員の増員による
	提案	129,384	129,384			
事務費	実績	88,187	79,487	実績－計画	17,012	物価高騰による光熱費、教材費の増加、老朽化対応による資材購入費の増加
	計画	71,175	70,635	計画－提案	2,058	一部自主事業の廃止及び主催事業の増枠による
	提案	69,117	68,577			
管理費	実績	21,732	24,543	実績－計画	△1,368	未実施の計画修繕があるため
	計画	23,100	23,100	計画－提案	0	
	提案	23,100	23,100			
委託費	実績	162,565	163,728	実績－計画	△8,967	夏季の台風の影響等で食堂の利用が想定を下回ったため
	計画	171,532	165,634	計画－提案	4,767	食材費の高騰による
	提案	166,765	165,634			
その他事業費	実績	263	38	実績－計画	163	作業効率化を目的に備品を新規購入したため
	計画	100	100	計画－提案	0	
	提案	100	100			
間接費	実績	45,783	45,950	実績－計画	△167	職員欠員への対応により、本社経費との調整があったため
	計画	45,950	45,950	計画－提案	△1,000	本社経費を一部人件費へ移動したことによる
	提案	46,950	46,950			
合計	実績	449,551	442,533	実績－計画	6,824	
	計画	442,727	436,289	計画－提案	7,311	
	提案	435,416	433,745			

※ 「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

管理運営費（食堂委託費除く）の16～17%

<主な項目と割合>

- ・ 本社役員報酬・社員給与関係（当該業務の本社担当及び財務・経理担当も含む）：約55～60%
- ・ 本社社屋や什器備品類等の賃貸料及びリース料・情報通信費・支払い手数料等：約30%
- ・ 減価償却費及びその他：約10%

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		6年度	【参考】 5年度
自主事業収入	実績	1,057	1,025
その他収入	実績	0	0
合計	実績	1,057	1,025

イ 支出

(単位：千円)

費目		6年度	【参考】 5年度
人件費	実績	28	12
事務費	実績	330	297
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	0	0
事業費	実績	0	0
利用料金	実績	486	549
その他事業費	実績	0	0
間接費	実績	0	0
合計	実績	844	858

(3) 収支状況

(単位：千円)

		6年度	【参考】 5年度
必須業務	収入合計	435,919	436,547
	支出合計	449,551	442,533
	収支	△13,632	△5,986
自主事業	収入合計	1,057	1,025
	支出合計	844	858
	収支	213	167
総収入		436,976	437,572
総支出		450,395	443,391
収支		△13,419	△5,819
利益の還元額		0	0

<収支のマイナスについて>

光熱費の高騰により管理運営経費に不足が発生したが、主催事業やプログラム指導料等の増収により、光熱費高騰に伴う管理運営経費の不足額を縮減することができた。

なお、管理運営経費の不足額（13,632千円）については、千葉県指定管理者光熱費支援金（国庫負担）で補填対応済み。

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数（延べ数）	C	市数値目標達成率：95.8%、指定管理者数値目標達成率 78.4% 閑散期に行った大人利用に対する割引キャンペーンなどで利用者獲得に効果が表れたものの、夏季の台風によるキャンセルなども影響し全体では伸び悩んだ。
主催事業の実施数	A	市数値目標達成率：625.0%、指定管理者数値目標達成率 178.6% 目標値を大きく上回る回数（122回）を実施した。
新規開発・改良を行った活動プログラム数	A	市数値目標達成率：250.0%、指定管理者数値目標達成率 125.0% 猛暑でも楽しめる施設内プログラムや防災意識を高めるプログラムなどニーズに合わせたプログラム開発を行った。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：成果指標が市設定の数値目標の 120%以上
（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）
- B：成果指標が市設定の数値目標の 105%以上 120%未満
（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）
- C：成果指標が市設定の数値目標の 85%以上 105%未満
- D：成果指標が市設定の数値目標の 60%以上 85%未満
- E：成果指標が市設定の数値目標の 60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	指定管理料の増減なしのため、左記の評価とする。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から 10%以上の削減
- B：選定時の提案額から 5%以上 10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は 5%未満の削減
（D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし）
- －：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用許可等の手続きが適切に処理されている。
2 施設管理能力			
(1) 管理運営の執行体制	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者サービスの向上のため、教員免許やキャンプディレクター等の資格保有者を配置した。 ● 常駐設備員を対象にエレベーター救出訓練、AED 操作訓練等を実施し、緊急時の対応力向上を図った。 ● 常駐設備員 1 名が新たに資格（建築物環境衛生管理技術者）を取得した。
(2) 必要な専門職員の配置			
(3) 従業員の能力向上			
(4) 施設・設備の保守管理	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ● ログハウスの塗装作業やあゆみ橋の床材の制作補修について、外注を要しない簡易的修繕対応について自営で行い、修繕費削減に貢献した。 ● 定例の除草作業とは別に、常駐職員がクリーンデーを利用して外構の除草作業や落ち葉清掃を行い、施設の環境整備を図った。 ● 計画修繕のうち発電機設備修繕が未実施であるが、令和 7 年中に履行するよう求めている。
①点検・予防保全			
②修繕			
(5) 備品の管理、清掃、警備等			
①備品の管理			
②清掃			
③警備業務			
3 施設の適正な管理			
(1) 関係法令等の遵守	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報保護法の規程に基づき適切に機密情報を管理した。 ● 協定書や事業計画書等を事務所に備え、求めに応じて閲覧させる体制を整備している。
①個人情報保護			
②情報公開			
③行政手続の明確化			
④労働条件確保			
(2) リスク管理・緊急時対応	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ● ナラ枯れによる倒木の危険箇所に伐採対策を講じ、施設利用者の安全確保に努めた。 ● 所内で目撃されたイノシシについて、有人巡回、定点カメラ設置による調査を行った。また、利用者への注意喚起と安全対策（獣除け鈴の貸出、イノシシ対応の動画配信）を強化するとともに、生息調査の結果を踏まえ、猟友会を通じて罠を設置した。
①事故・事件の防止対策			
②野生生物対策			
③怪我・体調不良等への対策			

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
				<ul style="list-style-type: none"> ● スズメバチ発見時は、立入り禁止区画を形成し、状況に応じて駆除した。 ● 体調不良者が発生した際、保護者送迎や引率者との連携など、救急車対応等に合わせて24時間スタッフ対応をした。 ● 台風・降雪・地震等の災害発生が予測される際には、スタッフの緊急出勤や勤務延長を行い、利用者の安全面に配慮したスタッフ体制に努めた。
4	施設の効用の発揮			
	(1) 入退所時間、使用時間、休所日 (2) 利用料金設定・減免 (3) 利用者への支援 ① 利用受付 ② 食事・食材提供 ③ 生活用品、活動プログラム使用消耗品等提供	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者の希望に合わせて、入退所時間を柔軟に対応した。 ● キャンプサイト（テント泊）利用時の夜間緊急時避難スペースとして、レクリエーションルーム等の屋内施設を夜間開放し、団体・家族毎に間仕切りして使用できるよう対応した。 ● 食堂において、季節の食材や地元の食材を取り入れ、五感（見た目、音、味、食感、香り）を意識したメニュー開発を行った。
	(4) 利用促進の方策 ① 中学生以下の利用促進策 ② 高校生以上の利用促進策 ③ ボランティアとの協働 (5) 利用者意見徴収・自己モニタリング ① 利用者意見の聴取 ② 利用者意見への対応 ③ 自己モニタリング (6) 施設の事業の効果的な実施 ① 活動プログラム開発・提供 ② 展示施設の運営 ③ 主催事業 (7) 自主事業の効果的な実施 ① 特別イベント運営事業 ② 特別講座運営事業	C	C	<中学生以下の利用促進> <ul style="list-style-type: none"> ● これまで利用のなかった小中特別支援学校向け見学会を開催し、県内1,000校に周知した。合わせて利用案内チラシを配布した。【新規】 ● 市内幼稚園に利用案内チラシを配布した。【新規】 <高校生以上の利用促進> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者数全体に占める高校生以上の利用者数は25.8%で、前年度(25.3%)のほぼ横ばいとなった。 ● モデルプラン（おとなじかん）を企画し、チラシを配布した。【継続】 ● 大人のみでのキャンプサイト利用と閑散期（1/15～4/15）利用者の料金半額キャンペーンを実施した。【継続】

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
				<p>(R5：21組 149人 → R6：30組 231人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 年度中に二十歳を迎える方とその同行者向けに料金割引（おかえりなさいキャンペーン）を実施し、千葉市二十歳のつどいでのチラシ配布、PR動画放映を行った。【新規】（14組 78人） ● 大学と連携したボランティア受入れを継続した。また、新たに高校生ボランティアの受入れも開始した。 ● 子どものみ対象の事業では参加者本人と保護者双方のアンケートを実施し、子ども自身の声を反映するよう努めた。 ● 新たに無料開放イベント（わいわいフェスティバル）内で外部団体と連携した新プログラム「特別オリエンテーリング～ゾンビからの脱出～」を実施した。
5	その他提案事項			
	(1) 市内業者の育成	C	C	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員（常勤・非常勤）及び委託先職員 60人のうち、12人が千葉市、15人が長柄町在住である。(45.0%)
	(2) 市内・地元雇用への配慮			
	(3) 障害者雇用の確保			
	(4) 施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) こども未来局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
害獣及び災害について適切に対策を講じ、安心して利用できる施設運営について引き続き努められたい。	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ● ナラ枯れ：倒木の危険箇所に伐採対策。 ● イノシシ：有人巡回実施、定点カメラ設置。利用者への注意喚起と安全対策（獣除け鈴の貸出、イノシシ対応の動画配信）を強化。罠を設置。 ● スズメバチ：立入り禁止区画形成。状況に応じて駆除。 ● 体調不良者対応：保護者送迎、引率者との連携、救急車対応等に合わせて24時間スタッフ対応 ● 災害対応：台風・降雪・地震等発生時にスタッフの緊急 出勤、勤務延長を柔軟に実施。
高校生以上の利用促進について、企画検討やその周知等により一層努められたい。	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ● モデルプラン（おとなじかん）企画【継続】 ● 大人のみでのキャンプサイト利用と閑散期（1/15～4/15）利用者の料金半額キャンペーン【継続】（R5：21組149人→R6：30組231人） ● 年度中に二十歳を迎える方とその同行者向けに料金割引（おかえりなさいキャンペーン）【新規】（14組78人） ● 千葉県二十歳のつどいにて、キャンペーンチラシ配布とPR動画放映【新規】

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	<p><回収方法>利用初日にアンケート用紙を配布、利用後に回収</p> <p><アンケート項目>共通項目+利用種別（学校・団体・家族）項目</p>																																																																															
	回答者数	学校 510 件、団体 227 件、家族 278 件 計 1,015 件																																																																															
結果	質問項目	<p><共通項目></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体の満足度 ・スタッフについて（身だしなみ/態度/言葉遣い） ・施設・設備について（清掃状況/宿泊室/浴室/食堂） ・食事・食堂について（スタッフの対応/食事内容/味） <p><利用種別ごとの項目></p> <p>①学校：事前相談、調整会、コーディネーター役割、目的の達成状況 等</p> <p>②団体・家族：利用回数、利用交通機関、案内方法、目的の達成状況 等</p> <p>③家族：案内方法</p>																																																																															
	①アンケート集計結果	<p>・共通項目アンケート集計結果では、全項目で平均点が4点以上（5点満点中）であり、利用者満足度が高い。</p> <p>・スタッフの対応に関する評価は他の項目に比べて高い。一方、食事の内容・味に関する評価は他の項目に比べると低く、中でも家族利用での評価が低い傾向。家族利用では5段階評価のうち、「どちらともいえない」と評価する人が多い印象である。「薄味」と評価する人も一定数おり、子どもの利用が多い中で大人の利用者をどのように満足させるか、その両立が課題となっている。</p> <p><利用種別アンケート回答数集計結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用種別</th> <th>配布数</th> <th>回答数</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校</td> <td>589</td> <td>510</td> <td>86.6%</td> </tr> <tr> <td>団体</td> <td>454</td> <td>227</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>627</td> <td>278</td> <td>44.3%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>1,670</td> <td>1,015</td> <td>60.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利用内容によって未回答の項目があるため、回答数は最大値で集計</p> <p><共通項目アンケート集計結果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>学校</th> <th>団体</th> <th>家族</th> <th>全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体の満足度</td> <td>4.64</td> <td>4.74</td> <td>4.66</td> <td>4.67</td> </tr> <tr> <td>スタッフの身だしなみ</td> <td>4.77</td> <td>4.78</td> <td>4.78</td> <td>4.78</td> </tr> <tr> <td>スタッフの態度</td> <td>4.78</td> <td>4.80</td> <td>4.81</td> <td>4.79</td> </tr> <tr> <td>スタッフの言葉遣い</td> <td>4.78</td> <td>4.81</td> <td>4.81</td> <td>4.79</td> </tr> <tr> <td>施設の清掃状況</td> <td>4.54</td> <td>4.65</td> <td>4.61</td> <td>4.58</td> </tr> <tr> <td>宿泊室の施設・整備</td> <td>4.50</td> <td>4.64</td> <td>4.50</td> <td>4.53</td> </tr> <tr> <td>浴室の施設・整備</td> <td>4.55</td> <td>4.62</td> <td>4.54</td> <td>4.56</td> </tr> <tr> <td>食堂の施設・整備</td> <td>4.60</td> <td>4.69</td> <td>4.62</td> <td>4.63</td> </tr> <tr> <td>食堂スタッフの対応</td> <td>4.65</td> <td>4.67</td> <td>4.66</td> <td>4.65</td> </tr> <tr> <td>食事の内容</td> <td>4.48</td> <td>4.52</td> <td>4.42</td> <td>4.48</td> </tr> <tr> <td>食事の味</td> <td>4.49</td> <td>4.57</td> <td>4.39</td> <td>4.49</td> </tr> </tbody> </table>	利用種別	配布数	回答数	回収率	学校	589	510	86.6%	団体	454	227	50.0%	家族	627	278	44.3%	全体	1,670	1,015	60.8%	項目	学校	団体	家族	全体	全体の満足度	4.64	4.74	4.66	4.67	スタッフの身だしなみ	4.77	4.78	4.78	4.78	スタッフの態度	4.78	4.80	4.81	4.79	スタッフの言葉遣い	4.78	4.81	4.81	4.79	施設の清掃状況	4.54	4.65	4.61	4.58	宿泊室の施設・整備	4.50	4.64	4.50	4.53	浴室の施設・整備	4.55	4.62	4.54	4.56	食堂の施設・整備	4.60	4.69	4.62	4.63	食堂スタッフの対応	4.65	4.67	4.66	4.65	食事の内容	4.48	4.52	4.42	4.48	食事の味	4.49	4.57	4.39
利用種別	配布数	回答数	回収率																																																																														
学校	589	510	86.6%																																																																														
団体	454	227	50.0%																																																																														
家族	627	278	44.3%																																																																														
全体	1,670	1,015	60.8%																																																																														
項目	学校	団体	家族	全体																																																																													
全体の満足度	4.64	4.74	4.66	4.67																																																																													
スタッフの身だしなみ	4.77	4.78	4.78	4.78																																																																													
スタッフの態度	4.78	4.80	4.81	4.79																																																																													
スタッフの言葉遣い	4.78	4.81	4.81	4.79																																																																													
施設の清掃状況	4.54	4.65	4.61	4.58																																																																													
宿泊室の施設・整備	4.50	4.64	4.50	4.53																																																																													
浴室の施設・整備	4.55	4.62	4.54	4.56																																																																													
食堂の施設・整備	4.60	4.69	4.62	4.63																																																																													
食堂スタッフの対応	4.65	4.67	4.66	4.65																																																																													
食事の内容	4.48	4.52	4.42	4.48																																																																													
食事の味	4.49	4.57	4.39	4.49																																																																													

②アンケート（コメント）で寄せられた主な要望と対応		
＜施設運営・スタッフ対応等に対する意見＞		
同じプログラムでも、教えてくれる方や内容によって違いがあり、学年で共有出来ないことは残念に思います。内容について事前に知らせていただくと支援の必要な児童への配慮もできると思いました。	⇒	スタッフ間でプログラム指導方法の目合わせを行う。
・とてもフレンドリーに対応していただきました、時間にも柔軟に対応いただき助かりました。 ・顔があったら挨拶をしてもらい、気持ちよかったです。 ・みなさんとても親切でした。	⇒	
＜施設・設備に対する意見＞		
ベッドをくっつけるため移動したら、抜け毛の束が落ちていて不快だった。	⇒	ダスターのほか定期的に掃除機による清掃を行うこととし、対応を改善した。
・綺麗に整っていることで、児童も安心して過ごせています。 ・20年以上経つものにも綺麗に保たれていると思います。 ・外のトイレも綺麗でした。	⇒	
＜食事・食堂に対する意見＞		
昼食カレーのお替りルールの変更を希望します。ご飯が無いとルーのおかわり不可といわれました。	⇒	状況を確認し、今後はできる限り利用者の要望に沿えるよう、対応の改善を行った。
・(以前は)味が物によって薄味だったり、水っぽいものがあったが、年々アンケートをもとに改善されている様子も実感しています。 ・食物アレルギー等、丁寧に対応していただきありがとうございました。	⇒	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
夜の渡り廊下等の通路の明かりがほしい。床の照明は大変暗く、危険。	ソーラーライトを設置し、対応を改善した。
冷蔵庫内が汚れている。	利用者が使用する全冷蔵庫の内部清掃を行った。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	所見	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学生以下の利用促進として、千葉県内 1,000 校の小中特別支援学校に向け利用促進チラシを配布し、見学会を開催して、新規利用者の獲得に努めた。また、高校生以上の利用促進として「おかえりなさいキャンペーン」を新たに開始した。 ● SNS (Facebook、Instagram、LINE 公式アカウント) の活用や市公共施設へのポスター掲示、外部メディア等、様々な角度から情報を発信した。 ● 主催事業・自主事業は、農作物や藍の生育状況が好調であったため、計画した回数以上に実施した。また、新たな試みとして秋のわいわいフェスティバル内で外部団体と連携した新プログラムを実施した。 ● 渡り廊下へのソーラーライトの設置、区画ロープの撤去を行い、夜間の安全確保に努めた。また、イノシシが目撃されたため、これまでの巡回や箱罾の設置等の対応を継続しながら、イノシシ対応の動画配信等や所内遊歩道周辺の藪の刈り込みを行った。
----------	---	----	---

(2) 市による評価

<p>総括 評価</p>	<p>C</p>	<p>所見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 概ね計画通り良好な管理運営が行われている。 ● イノシシやスズメバチなどの生物による被害や、ナラ枯れによる倒木の危険などに対して迅速な対応をとり、利用者への説明を適切に行った。また、地震や台風などの災害発生時には、スタッフの緊急対応等により利用者の安全を優先するとともに、予定したプログラムを台風時でも楽しめる形に変更するなど、利用者の効用を損なわないための柔軟な対応を行った。 ● 日帰り・大人利用促進の狙いで行っている自主事業「こだわりワークショップ」で、新たに食材を使用した企画や無料開放イベント（わいわいフェスティバル）内での特別オリエンテリングを行うなど工夫を凝らして利用者を獲得した。（R5：6回89人→R6：7回195人） ● これまで利用のなかった学校や市内幼稚園に見学会実施やチラシ配布を行い、中学生以下の利用促進を行うとともに、新たに二十歳を迎える方とその同行者向けに料金割引（おかえりなさいキャンペーン）を実施し、高校生以上の利用促進を図った。（キャンペーン利用 14組78人） ● 上記の策を行った結果、閑散期である1～3月の大人利用はR5年度2,954人のところR6年度3,347人に増えたものの、利用者数全体としては台風などの影響もあり微減の結果となった。また、利用者数全体に占める高校生以上の利用者数は25.8%で、前年度（25.3%）のほぼ横ばいとなり、まだ伸び悩んでいる状況である。 ● 継続して行っている大人のみでのキャンプサイト利用と閑散期（1/15～4/15）利用者の料金半額キャンペーンの利用数は年々増えており定着してきているため、引き続きの対応を期待するとともに、新たな利用者層の確保も期待する。
------------------	----------	-----------	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) こども未来局指定管理者選定評価委員会の意見

- 市による評価のとおり、おおむね求める水準等に即した良好な管理運営が行われていると認められる。
- 昨年度の当委員会意見を踏まえた対応を適切に図っており、評価する。
- 指定管理者の財務状況について、現状において特段の問題はないと認められる。
- 多くのプログラムを展開し、また利用者ニーズを考えたプログラムや子ども達に人気のプログラム開発をした点を評価する。引き続き利用者の声を取り入れた満足度向上につながる取り組みを期待する。
- 新たな利用者の創出に向けて様々な策を講じている点を評価する。利用者実数として効果が表れるよう評価・検討のうえ、引き続き進めていただきたい。